

宗像フェスCSR推進実行委員会

日韓海洋プラスチックリサイクル 環境学習事業

活動地域



課題

世界遺産登録地である宗像の海岸線は、大陸から漂着する大量のペットボトルで汚れ深刻な状況にある。この問題を海峡を挟んだ日韓で考え取り組む必要がある。

目標

地域と協力し日韓の学生が環境と音楽を切り口に国境を越えて学び、活動することで海洋プラスチックの問題を取り組みゴミを資源化しリサイクルすることで幅広い世代で環境意識を向上させる。



今後の展望

基盤ができたこの体制を、さらに学生主導の団体を組織して自主的に環境問題を考え取り組んでいく運営スタイルを宗像フェスCSR推進実行委員会が学校、企業、行政と連携して運営サポートを行う。

LOVE BLUE助成

1年目

実践

イベントの延べ
参加者数

318人

回収される海洋ゴミ

9.7トン

今年度計画の達成度

70%

目標達成度

100%

活動内容と成果

- 日韓の学生で日本海を挟んだ釜山と福岡の双方の海岸の清掃活動をし、学生の環境への学びの場を提供した。福岡の海岸は韓国からのペットボトルが大量に漂着している。投棄する側と、流れ着く側の両方で回収に取り組み、回収した海洋プラスチックを合わせて日本でリサイクルを行う。双方のフィールド活動をネットで継続し、その後日韓の学生がマイクロプラスチックが環境に与える影響などの講義を受けた後に環境ディスカッションを行った。
- 回収した海洋プラスチックは2トン。漂着ゴミの回収は3トン。参加者の環境問題理解度のアンケートを実施



苦労した点と工夫した点

苦労した点

新型コロナウイルス禍に緊急事態宣言の対象地域に該当した福岡県は、大人数で参加する事業を行うために何度も日程・内容変更を必要とした。

工夫した点

確実に参加できる方法として、配信参加者を対象に参加者の地域でゴミを拾ってもらいその写真をメールで送信してもらった。



〒811-3439

福岡県宗像市三倉17-1

電話 : 0940-22-8308

E-mail : office@munafes.jp

HP : http://www.miare.jp/